

製品名: Rab5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04106**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.67mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 24 kDa; Observed MW: 24 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB5A
別名	RAB5A; RAB5; RAS associated protein RAB5A; Ras related protein Rab 5A
遺伝子 ID	5868
SwissProt ID	P20339
免疫原	ヒト Rab5 の合成ペプチド

背景

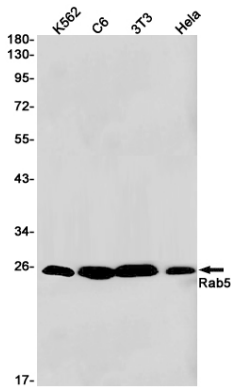
Rab5 は、低分子 Rab GTPase である Ras スーパーファミリーの一員です。Rab5 は細胞膜と初期エンドソームに局在し、初期エンド

サイトーシスにおける小胞輸送の重要な調節因子として機能します(1)。Rab5 の GTP/GDP 構造変化は、エンドサイトーシスの複数の段階における律速因子としての生物学的機能に不可欠です。

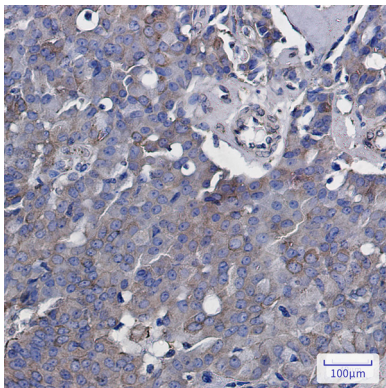
研究分野

神経科学

画像データ



Rab5 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の Rab5 のウエスタンブロット分析。



Rab5 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。